

平成30年度 第2回小淵沢地域委員会会議録

- 1 開催日時 平成30年7月24日(火曜日)
午後4時10分開会～午後5時30分閉会
 - 2 開催場所 小淵沢総合支所会議室
 - 3 出席委員 花輪英明、今井一夫、宮坂 清、中山宏樹、佐藤 護、
小林隆次、山中真理子、浅川武彦、藤原真理、今井哲郎、
中澤規、伊藤やよい、武藤三津子、岩崎栄、岡安祐樹(敬称略)
15人
 - 4 欠席委員 進藤雅房(敬称略) 1人
 - 5 事務局員 小淵沢総合支所長 中山晃彦
地域振興課長 清水厚司
北部教育センター 長坂和枝
地域市民課市民担当 天池富貴男
福祉課障害福祉担当 齊木典子、篠原美恵
 - 6 議 題 (1) 第3次北杜市障害者計画について
(2) 第40回八ヶ岳ホースショーへの協力について
(3) その他
 - 7 公開・非公開の別 (公開) ・ 非公開
 - 8 傍聴人 0人
 - 9 署 名 署名委員 2番 今井 一夫
署名委員 3番 宮坂 清
- 1 開会
中山総合支所長から開会のあいさつ。

2 会長あいさつ

浅川武彦会長からあいさつ。

3 議事録署名人選出

(会長)

議事録署名人は、2番の今井 一夫委員、3番の宮坂 清委員を指名。

4 議題

(事務局)

北杜市地域委員会設置条例第8条第2項の規定により、浅川会長に議長をお願いします。

(議長)

活発なご意見をいただきながら有意義な委員会となるよう、御協力をお願いします。なお、この会議は、「北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱」第2条、「公開の原則」に基づいて開催されます。本日の議事内容には、非公開情報は含まれていませんので、公開といたします。よろしいでしょうか。

(委員)

異議なし

(議長)

異議がございませんので、本日の会議は公開といたします。

なお、御意見・御質問などにつきましては、議題ごとに受けますのでよろしくをお願いします。

それでは、議題の(1)「第3次北杜市障害者計画について」ですが、説明をお願いします。

(福祉課)

「第3次北杜市障害者計画について」資料に基づき説明。

(会長)

この件につきまして、御質問や御意見がありましたらお願いします。

(委員)

障害者の社会参加への手段の確保について具体的な方策は。

(福祉課)

各事業所において外出など移動の困難な方に対し送迎を行う移動の支援や、手話通訳や要約筆記による意思疎通の支援を行っております。

(委員)

移動の支援について、個人が事業所に連絡すれば利用できるのか。

(福祉課)

まずは障害者総合支援センターの相談員に連絡していただき、必要なサービ

スの種類や程度等を判断した後、ご利用いただきます。

(委員)

計画の概要版の中で、「ノーマライゼーション」や「インクルージョン」、「アクセシビリティ」等、一般の方には分かりにくい語句が多用されているが、語句の意味を別に表記する等の配慮があった方が良いと思う。

また、胎児が障害を抱えていることが分かった場合に相談できる窓口があれば良いと思う。

(委員)

サービス利用者の人数はどのくらいか。また認知症の方もサービスの対象となるのか。

(福祉課)

福祉サービスを利用されている方は約500人です。認知症の方で医師の診断に基づき障害者手帳を取得されている方は対象となります。

(委員)

災害時等における障害者への支援のため、どの地域にどのくらいの障害者の方がいるのか、ある程度知っておく必要があると思う。

(委員)

防災対策への強化の「避難行動要支援者制度」とはどのような制度か。

(福祉課)

一人暮らしの高齢者や障害者等の災害時において自力で避難をすることが困難である要支援者を行政や各行政区、民生委員児童委員、消防、警察が連携して支援を行うため、「避難行動要支援者名簿」作成しております。

(事務局)

「避難行動要支援者名簿」については地域課で作成しており、支援を希望し個人情報提供に同意された方の名簿については各行政区や民生委員児童委員にすでにお渡しをしております。

(福祉課)

そのほか、障害者の方等で自ら「困っている」、「手助けしてほしい」と伝えることが出来ない方に対し、ヘルプカードやヘルプマークを無料で配布しております。ヘルプカードには配慮して欲しいことが具体的に書かれており、いざという時に必要な支援や配慮が受けられるようになっております。

(委員)

第2次計画の達成率は。

(福祉課)

全体で約80%の達成率となっております。

(委員)

約20%が未達成とのことであるが、その理由は。

(福祉課)

福祉サービスによっては利用者がいなかったためです。

(委員)

安全・安心な生活環境の整備で道路のバリアフリー化とあるが、具体的な方策は。

(福祉課)

道路河川課等の関係課と連携を図りながら計画に盛り込んでいきます。

(委員)

避難行動要支援者制度について、地元消防団は名簿の存在を承知しておらず、支援を必要とする方を把握していない。消防団員も町外からの転入者も多く、名簿をいただければ活用の幅も広がるのではないか。

(事務局)

地域課と協議し、個人情報等にも配慮しながら検討したい。

(委員)

数年前に区内を巡回したが、区に加入していない住民も多く、誰が住んでいるのかも分からない住居が多かった。そこに住む住民が要支援者なのか、要支援者であれば、必要な支援を受けているのかも分からない状況であった。

(委員)

民生委員児童委員は、区の加入の有無に係らず支援を行っている。

(委員)

支援を必要とする障害者がいる場合でも、その家族が支援を受けたくないというケースがあるように思う。そのような家庭へのサポートもお願いしたい。

(会長)

他に意見がないようでしたら、次に進みたいと思います。

(2) 議題の「第40回八ヶ岳ホースショーへの協力について」ですが、説明をお願いします。

(事務局)

「第40回八ヶ岳ホースショーへの協力について」資料に基づき説明。

(会長)

特に意見がないようでしたら、次に進みたいと思います。

(3) 議題の「その他」ですが、何かございますか。

(委員)

議題の資料を事前にいただければ、地域委員会においてより深まった議論ができるのではないか。

(委員)

議題は開催通知に示されているが、地域委員会において次回の議題を決めることは可能か。

(事務局)

議題は、地域委員会の総意で決定していただければと思います。議題の資料は事前に用意いたします。

(委員)

次回の議題ですが、世界に誇る「水の山」プロジェクトについてはどうでしょうか。

(会長)

今、次回の議題について、世界に誇る「水の山」プロジェクトを議題としてはどうかとの意見が出ましたがいかがでしょうか。

(委員一同)

異議なし。

(会長)

それでは、次回の議題は、世界に誇る「水の山」プロジェクトについてとします。

ほかに意見がないようでしたら、これで協議事項を終わります。御協力ありがとうございました。

5 閉会

(事務局)

長時間の審議お疲れ様でした。これで、平成30年度第2回北杜市小淵沢地域委員会を閉会します。

閉会時間 午後5時30分